

「阪神・淡路」で長男夫婦亡くす

豊岡の足立さん夫妻

悦夫さん夫婦の長男神也さん(当時27)と富子さん(当時25)は、公園近くのアパートが震災で全壊し、帰らぬ人となった。新婚4カ月だった。震災から5年後の2000年、悦夫さん夫婦は



桜の下で、長男夫婦をしのぶ足立悦夫さんと妻朝子さん＝神戸市灘区高徳町1

5年を証し 会に知人ら40人

樹齢5年の桜を植樹。以て今年も満開。荒天のため、桜の下での開催はできなかったが、知人ら約40人が集まり、おにぎりや野菜をつまみ、ビールや日本酒で乾杯した。

今年で14回目を迎えた。雨のため自治会館に場所を移しての会には、

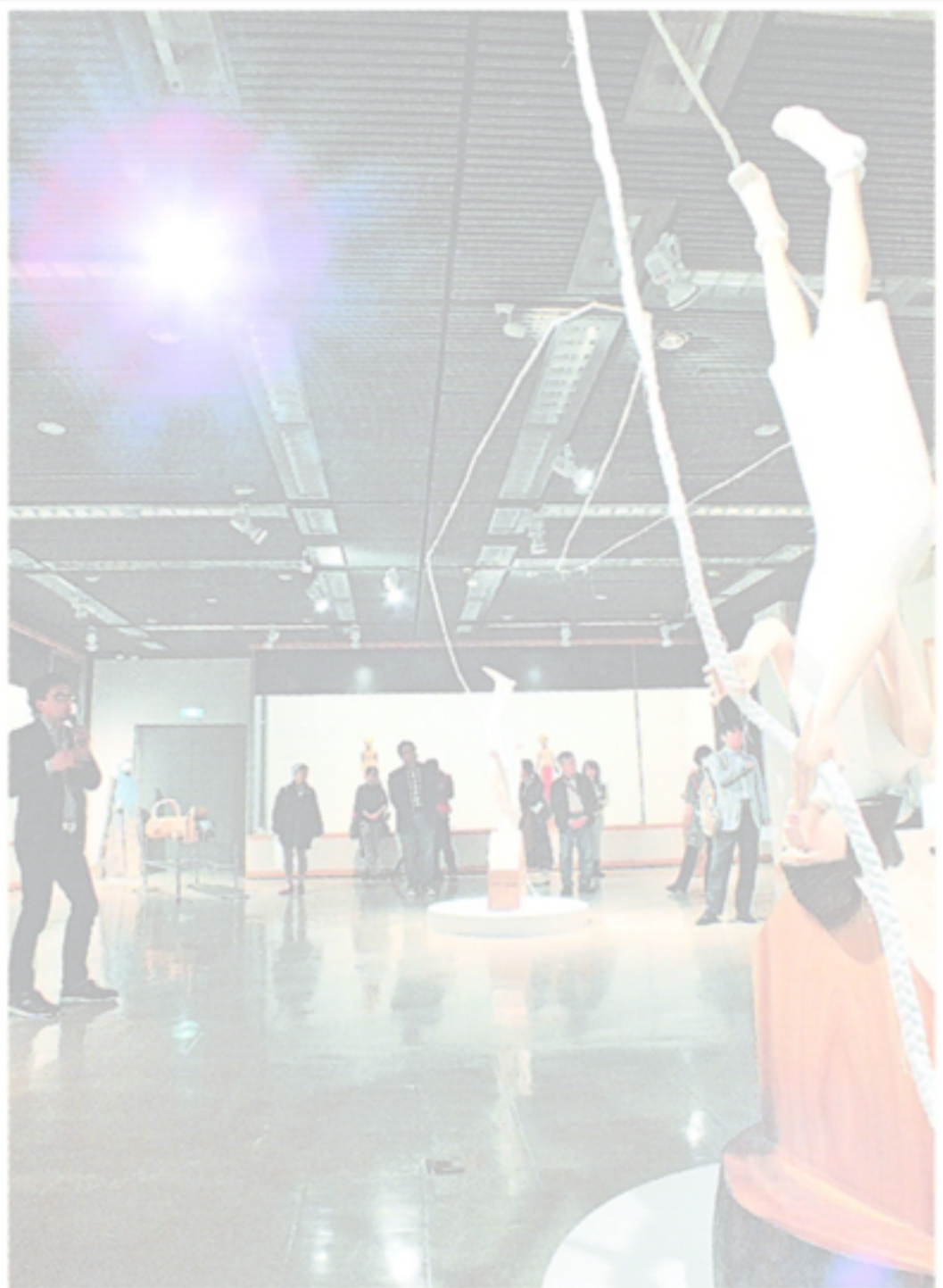
桜囲み思い出語る

阪神・淡路大震災で長男夫婦を亡くした足立悦夫さん(81)と妻朝子さん(77)＝豊岡市塩津町が6日、神戸市灘区の石屋川公園近くの自治会館で「桜を囲んで語る会」を開いた。

長男夫婦の生きた証しとして植えた5本の桜は今年も満開。荒天のため、桜の下での開催はできなかったが、知人ら約40人が集まり、旧交を温めた。(上田勇紀)

明石出身の気鋭の彫刻家棚田康司さん(44)＝神戸市立美術館の県内初開催となる個展「たちのぼる。」(神戸新聞社など主催)が6日、伊丹市立美術館(伊丹市宮ノ前2)で始まった。20代からの主要作約50点を展示。初日は棚田さんが会場を訪れ、創作の裏側を語った。

明石出身の彫刻家・棚田さん 主要作50点を展示 「たちのぼる。」展開幕



注目を集める。棚田さんはモチーフについて、「子どもという未分化な一番美しい時期が、どう変化するか分からない未来を呼び起こさせる」と解説。木という素材の強い生命力を表すため、1本の木から彫り出す伝統的な技法で向き合っていると語った。展覧会タイトル「たちのぼる。」は、逆立ちした少年少女2体が、仙台市の高校生と明石高の後輩に編んでもらった綱で結ばれる。「震災後に、何を、どう結んでいくか考えてもらえれば」との言葉に、訪れた人たちは耳を傾けていた。5月26日まで。月曜休館(祝日開館、翌火曜休館)。一般800円、高校生450円。4月27日は棚田さんと彫刻家三沢厚彦さんの対談、同28日は棚田さんのトークがある(いずれも午後2時、申し込み不要)。同館☎072・772・7447 (田中真治)



日本酒ファンらの人気を集めていた限定酒の量り売り＝香美町香住区小原

酒かす詰め放題人気

香美・香住鶴酒蔵で春の祭り(香美町香住区小原)で6日、恒例の春の蔵祭りが始まった。大吟醸の酒かすを使った甘酒の振る舞いや限定酒の量り売り、試飲などのイベントがあり、日本酒ファンらでにぎわった。一番の人気は、各日先着500人の酒かす詰め放題。通常、1斗600円の酒かすが、皆、1枚500円の指定袋を使って、2〜3斗を詰めて

神戸国際フルートコンクール 仏、スイスの2人1位

世界四大フルートコンクールの一つとされる、神戸国際フルートコンクール(神戸市民文化振興財団など主催)の本選が6日、神戸市中央区の神戸文化ホールであり、第1位にフランスのマチルド・カルテリーニさんとスイスのセバスチャン・ジャコビーさんの2人が選ばれた。



表現力豊かにフルートを演奏する出場者＝神戸文化ホール(撮影・中西幸大)

仏、スイスの2人1位

現ベルリン・フィルハーモニーなど出場者はいずれも世界的に活躍している。8人のパユさんが入賞する。今回の今回は34カ国1地域から229人の応募があり、録音や実演審査を経て6人が本選に残った。



優雅な舞を披露する生徒たち＝西宮市高松町

優雅な舞 観客魅了

西宮市を拠点に活動する「iSバレエ・アカデミア」泉・下森バレエ団の「iSバレエ・フェスティバル」(神戸エスティヴァル)(神戸新聞社など後援)が5日、西宮市高松町、県立芸術文化センターで開かれた。神戸・阪神間などの生徒約120人が、優雅な舞で観客を魅了した。

西宮のバレエ団 フェスに生徒120人

華麗な衣装に身を包んだ出演者は、ターンや片足を軸に連続回転するピルエットなどを交えた踊りを披露。子どもたちがお菓子の精を演じる愛らしい姿もあり、客席から大きな拍手が起こった。

年1回検査で早期発見を 神戸 大腸がんテーマに市民講座



専門医が大腸がんの治療法について解説した神戸市中央区東川崎町1は内視鏡の一種、腹腔鏡を使った手術など体への負担が小さい療法、佐野病院の小高雅人・消化器センター長は肛門を残す手術と術後の化学療法などを説明した。市立医療センター中央市民病院の辻寛仁・腫瘍内科部長は抗がん剤の副作用を抑える薬を紹介。「副作用を我慢せず、主治医とよく相談を」と呼び掛けた。

大腸がんをテーマにした市民公開講座(神戸新聞社主催)が6日、神戸市中央区の神戸新聞松方ホールで開かれ、約450人が参加した。専門医が最新の治療法などを解説した。座長を務めた神戸大志・下部消化器外科部長

7日まで。午前10時から午後4時。香住鶴☎0796・36・0029 (長瀬麻子)